

雨といきもの展

雨がふったら はじまるよ
いきものたちの 全国ツアー！



- 開催場所＝砂川遊水地管理棟
- 開催期間＝平成29年1月14日(土)～2月12日(日)
- 休館日＝毎週月曜日 ●開館時間＝9:00～17:00

- 主催＝国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部 滝川河川事務所
- 企画制作＝水の巡回展ネットワーク
- 協力＝NPO法人 気象キャスターネットワーク、ファン ザ ミューズ、土木研究所 自然共生研究センター、
東京学芸大学 環境教育研究センター、東京学芸大学 グラフィックデザイン研究室、
九州産業大学 芸術学部メディアラボ 331、日本河川・流域再生ネットワーク



国土交通省



ナツアカネ
Sympetrum darwinianum (トンボ目)

この巡回企画展は、公益財団法人河川財団の河川整備基金の助成を受けて制作しました。
現在は、「きれいな川と暮らそう」基金から助成を受けて活動しています。

雨といきもの展

アマツブ楽団
はくらは
マツプは
よろしく
ね！
☆



●みなさん
は雨がすきで
すか？きらいですか？

●雨の音がすき、長靴が
すき、傘をもって歩くのが面倒、
ぬれて大変、人それぞれ雨に対する
いろいろな想いがあると思います。●では、

私たち人以外のいきものは、雨とどのように関
わりながら過ごしているのでしょうか。●いろいろな
いきものの立場から雨をみてみると、雨とのつきあい方
は実に多様であることがわかります。●雨を待っているカエル、
雨粒をはじく羽をもつチョウ、川の増水でつくられた場所
を好む魚や植物、みんな雨と上手につきあいながら暮らしている
のです。●この企画展では、いきものにとっての雨の恵みをテーマ
にした展示を、日本各地を旅する3匹の「アマツブ楽団」がご案内
します。●日本の雨の特徴、雨に関する研究成果などのパネル、
雨といきものに関する絵本展示やクイズ、雨音の楽器などの体
験展示もあります。●そして、注目は映像で降ってくる雨の
言葉と触れ合うインタラクティブ展示“ことばあめ”。

●アマツブ楽団と一緒に、ふだんと違った視点か
ら雨を眺め、雨とのつきあい方について
考えてみましょう。

▼インタラクティブ展示“ことばあめ”



▼いきものたちとのであいを絵本で紹介



あ い 日
え ろ 本
る い 各
か ろ 地
も な を
ね 仲 旅
！ 間 して
た ち
ち に



この展示は、大学の学生や
教員、気象キャスター、展示プ
ランナーやデザイナー、国土交通省の職
員等の有志のメンバーからなる「水の巡
回展ネットワーク（JAWANET）」によって企
画・開発されました。水の巡回展ネットワ
ークでは、水に関する様々なテーマの展示ユニット
を開発し、それらを各地の展示館に巡回していま
す。巡回の機会を利用して調査を行いながら、
多くの場所で活用できる、汎用性の高い、楽
しく学べる展示を創造していくこと
を目的に活動しています。



砂川遊水地管理棟

【開館時間】9:00 ~ 17:00

【休館日】毎週月曜日

【入場料】無料

【駐車場】あり

【交通】JR 砂川駅から歩いて約 22 分

中央バス南 9 丁目から歩いて約 5 分

【住所】〒073-0145 北海道砂川市西 5 条南 8 丁目

【電話】0125-52-3141

